

## 1 事業実施の方針

特定非営利活動法人スバ・ランカ協会は、スリランカと日本両国の相互理解を促すこと、スリランカ人の抱える問題の改善・解決を図ることを目的に、下記の事業を実施する。具体的には、本法人の定款第5条第1項の事業として、スリランカよろず相談窓口事業、スリランカにおける地域振興と環境保全を図る事業、スリランカの子どもを対象とした教育振興事業、スリランカの物産の紹介と普及事業を実施する。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

#### <ア> スリランカよろず相談窓口事業

##### (ア) 事業内容

これからの相談による。

昨年度は、シンハラ語通訳翻訳の依頼、日本への留学相談などがありました。

#### <イ> スリランカにおける地域振興と環境保全を図る事業

##### (ア) 事業内容

##### ① スバ・ランカ農園の管理維持とヤシ栽培

天候不順にどのように対応するかを考えながら、スバ・ランカ農園の維持管理を実行し、ヤシ農園(3エーカー)においてヤシを確実に育てる。

##### ② モリコロ基金から頂いた寄付金をもとに、ガラピタマダ・アルピティヤ村に建設した堆肥・エコガス生産研修センターへ、NPO法人アースアズマザーと協働し、日本において有機農業を推進する青年を招へいする。また、その逆に、スリランカから農業青年を日本に派遣する。こうした農業青年の相互交流を実現するために、両NPOから人選し、準備委員会を設置する。資金については、地球環境基金を初めとする環境保護NPOに申請する。

※ NPO法人アースアズマザーズのHP: <http://www.earthasmother.com/>  
平成27年度食育・食農イベントの第一回目「生きものを守る圃場で、素手で田植え！」農業、化学肥料、除草剤を使わずに、自然のまよりの田んぼです。夏秋果豊田中池崎町朋田25(5)月10日実施

##### ③ キャーガッラ県ガラピタマダ村の幼稚園に汚水処理付きトイレを2基建設し寄贈する。このための資金を環境保護NPOに申請して確保したい。汚水処理施設付きトイレであるので地域の環境保全に貢献できる。

※ ②、③に関連して、環境保護NPOに関しては別紙を参照されたい。

#### <ウ> スリランカの子どもを対象とした教育振興事業

##### (ア) 事業内容

##### (1) インド・タミル児童の教育支援

##### ① ゴム園におけるインド・タミル児童の教育環境について、その実態を明らかにする。

キャーガッラ県ガラピタマダ郡のゴム園児童教育に関して、その現状を知らせる報告は皆無である。何を支援すれば良いのかを知るために予備調査をし、支援事業を具体化する。

##### ② ゴム園インド・タミル小学校ドゥヌマラ校のがけ崩れを防止するために石垣を建設する。

##### ③ キャーガッラ県ガラピタマダ郡アルピティヤ村近辺のゴム園インド・タミル小学校3校の児童を対象に、「成功したインド・タミル人の先輩を学校に招こう」というワークショップを実施する。

※ ②、③は、夢屋基金への申請に係り、助成金が出れば実施できます。でなければ、③のみでも、会費収益から支出して実施したい。

##### (2) 環境教育の振興

キャーガッラ県ガラピタマダ郡アルピティヤ村近辺の小川には世界でここにしか生息していないBandula Pethiyaという小魚が住んでいる。この稀少魚を保護する活動をチャミット氏の知人が行っている。この生息地域の環境保全のために汚水処理付きトイレを建設する。さらに、名古屋市の環境教育に学ぶために保護活動をしている専門家を日本に招へいする。

※ 全日本冠婚葬祭互助会社会貢献基金に申請中であり、助成金が出れば実施できます。

##### (3) 日本語教育の振興

##### ① キャーガッラ県ガラピタマダ郡アルピティヤ村のスバ・ランカ日本語研修センターの日本語クラスに日本人日本語教師を招へいする。そのために、国際交流基金に、日本語教師の渡スリ費用、給料の補助を申請する。

No.2

##### ② 日本語を学ぶ大学生、生徒に、電子辞書、和英・英和辞典、小学生用辞典、さらに、日本語能力試験対応の各レベルの問題集を寄贈してもらい贈呈する。

##### ③ 日本語を教える若い教師に教育奨励金を出す。約36000円の予定。

##### (4) スポーツ(バレーボール)教育の振興

スバ・ランカ協会スポーツ教育振興部長茂木一美さんが『雑草の会』のメンバーの方々から寄贈されたバレーボール用具をスリランカに輸送し、現地の学校に贈呈する。自らスリランカに赴き、生徒たちにバレーボールを指導する。なお、輸送費用は茂木氏の寄付による。

#### <エ> 日本とスリランカ両国の相互交流推進事業およびボランティア支援事業

##### (ア) 事業内容

##### ① スリランカ・ボランティア親善友好ツアーの実施

「シンハラ語を学んでスリランカに行こう」という講座を開き、ツアー参加者を募り、インド・タミルの小学校、真珠日本語教育センター及びスバ・ランカ日本語研修センターの生

徒と交流し、文房具寄贈等のボランティア活動を行い、日本文化を伝える出前授業を行い、世界遺産を訪ねるツアーを企画し、実施する。8月26日～9月4日の予定。

- ② 愛知県の大学生を対象とした「トイレ建設ボランティア旅行」を企画し、実施する。学生約8名にトイレ建設の作業に加わってもらい、スリランカ・キャーガッラ県ガラピタマダ村に滞在する。滞在費用の一部を協会が負担する(7万円ほど)。

<オ> スリランカの物産の紹介と普及事業

(ア) 事業内容

- ① 紅茶とカシューナッツの配布(随時)  
スリランカマックウッド社の紅茶及びスバ・ランカ農園のカシューナッツを希望する会員等に、随時配布する。
- ② スリランカにおいて紅茶が飲まれる前からあった伝統的なベリー茶と認知症に効くと言われる有機ココナッツオイルを紹介する。

<カ> スリランカを紹介する広報啓発事業

(ア) 事業内容

- ① シンハラ語入門講座を開講する。
- ② スリランカ・カレー教室を開催する。
- ③ シンハラ語入門検定、スリランカ初級検定(第2回)を行う。

(イ) 実施日時

- ① 平成27年4月～平成28年3月(名古屋20回、岡崎10回、京都4回、碧南市3回の計37回)、
- ② 3回実施 平成27年5月岡崎、平成27年7月中旬 名古屋、平成27年12月中旬 碧南
- ③ 平成27年11月3日

(ウ) 実施場所

- ① 名古屋西生涯学習センター、おかざきニュース編集室(サロン・デ・クララ)、立命館大学、碧南市役所談話室
- ② 岡崎図書館リブラ、名古屋西生涯学習センター、碧南市文化会館調理室
- ③ 名古屋国際センター

※ 碧南市友好親善協会(へきなんしゅうこうしんぜんきょうかい)の横山と申します。

突然のメール失礼いたします。先ほど貴教室のHPを拝見し、碧南(へきなん)市にて

スリランカカレーの出張料理講座が可能かについて教えて頂きたくメールをしています。

シンハラ語とてもかわいい文字ですね！調べてみたらあまりの可愛さに、驚いてしまいました。

ぜひ、碧南でも講座を行っていただきたいと考えております。